国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 秩父学園

採用案内

採用予定職種：児童指導員、保育士

1 ミッション
2 業務内容
3 人材育成
4 給与
5 勤務形態
6 休暇制度
7 採用までの流れ
8 先輩職員からのメッセージ

1 ミッション

秩父学園は、国立の「福祉型障害児入所施設」です。

秩父学園では、障害のあるこどもへの入所支援や通所支援を行うほか、専門性の高い職員を全国の事業所や保育所等に派遣することで、障害のあるこどもが地域で生活できるよう支援体制の整備を行っています。

支援が難しい知的障害児への先駆的・総合的支援

国立施設として、支援が難しい知的障害児に対して、先駆的・総合的な支援に取り組む。
特に強度行動障害を有する児童については、18歳到達を待たずとも受け入れ後に落ち着いた段階で、地元に戻すことについて実証していく。

地域生活移行に向けた支援の充実

地域生活移行に向けた支援や移行後のフォローアップを着実に行う。
また、自治体の協力を得ながら関係機関等に働きかけを行い、地域の受け入れ体制の構築に取り組む。

支援ノウハウの普及

全国の知的障害児等を支援する事業所の人材育成に向け、職員派遣による支援者のサポートの充実、研修の受け入れを推進する。

2 業務内容

児童指導員※又は保育士（常勤の国家公務員）として知的障害児、発達障害児等に対する生活指導等の支援を行います。

※児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（昭和二十三年厚生省令第六十三号）第四十三条各号に定める資格を有する者

入所支援

知的障害のあるこども（原則18歳まで）と一緒に生活しながら、それぞれのこどものニーズに応じた支援を行います。

強度行動障害のあるこどものための特別な支援も行います。

通所支援

在宅の発達障害児（幼児～小学6年）とその家族に対して、通園療育や訪問支援を行います。

勤務先　秩父学園のほか、厚生労働省、こども家庭庁などに派遣される場合もあります。

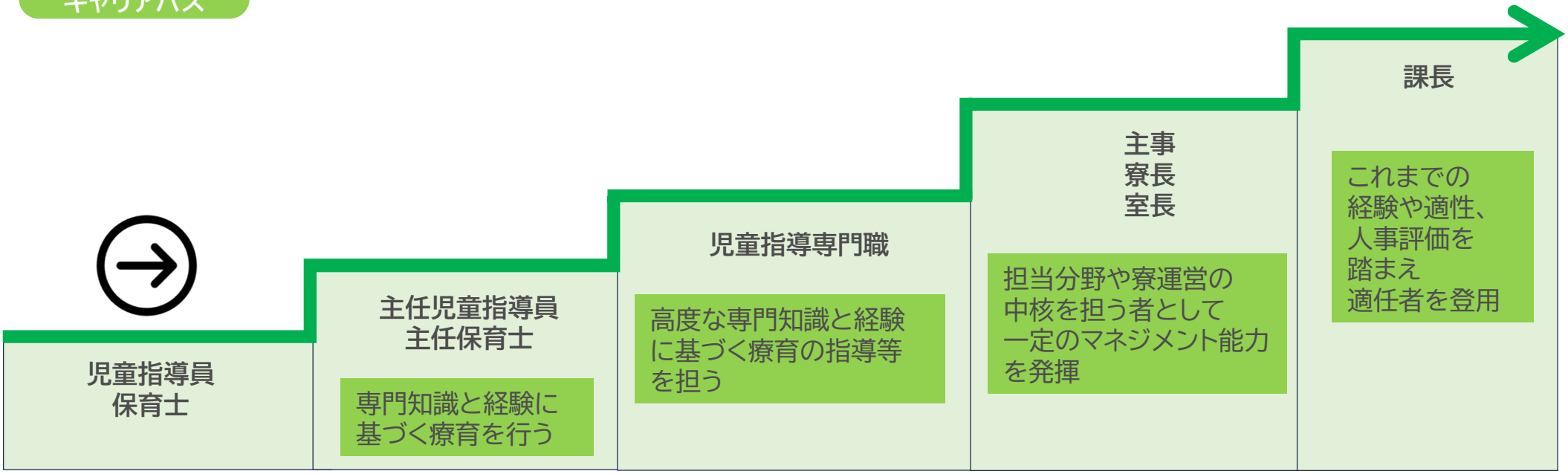
（派遣先例）
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部、こども家庭庁支援局障害児支援課、国立障害者リハビリテーションセンター学院、独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

3 人材育成

職員一人一人の成長や人材育成のため、職員が発揮した能力や実際にあげた業績を把握・評価する制度が用意されています。

個々の職員の能力、適正、経験等を踏まえ柔軟に人事配置を行っています。

キャリアパス



資質向上の取組

日常のOJTに加え、業務の専門性等に応じた勉強会や研修会等を実施し、職員の資質向上を図っています。

4 給与

給与は俸給(基本給)とそれを補完する諸手当から構成されています。
国家公務員に採用される前に職歴等がある場合、それを考慮して初任給が決定されます。

給与の構成

俸給	諸手当	
	手当	ボーナス
民間企業の基本給に相当	住居手当 通勤手当 地域手当 超過勤務手当　等	期末手当 勤勉手当

支給される手当の一例

手当	内容
住居手当※	最高　月28,000円(月額16,000円を超える家賃支払いの場合)
通勤手当	片道2㎞以上(1ヶ月当たり150,000円上限)
超過勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した場合
休日給	祝日法による休日等に勤務した場合
夜勤手当	正規の勤務時間として深夜に勤務した場合
夜間特殊業務手当	深夜における業務等が対象

※民間賃貸住宅の場合。なお、秩父学園内に**国家公務員宿舎(駐車場)**があり、利用可能です。

給与の例

住居手当(28,000円)、地域手当、月4回の夜勤に対する諸手当を含む

児童指導員(大卒1年目)

福祉職1級21号俸の場合

月額　約34万円　　年額　約490万円

主任児童指導員(30代前半)

福祉職2級25号俸の場合

月額　約40万円　　年額　約650万円

保育士(短大卒1年目)

福祉職1級11号俸の場合

月額　約32万円　　年額　約470万円

寮長(40代半ば)

福祉職4級32号俸の場合

月額　約50万円　　年額　約820万円

5 勤務形態

勤務は、4週8休の交代制勤務です。（土日祝日勤務あり、夜勤あり）

平常勤務：　6:30～21:00のうち **7時間45分**（休憩1時間あり）

夜　　勤：**16:15～翌9:15**まで（夜勤明けの翌日は休み）

シフトの一例

日	月	火	水	木	金	土
休み	特遅	夜勤		休み	平常	早番
	11:15～ 20:00	16:15～9:15			8:30～ 17:15	7:30～ 16:15

※夜勤の回数はおおよそ月４回程度

6 休暇制度

年次休暇（年間20日）、夏季休暇、病気休暇、介護休暇等のほか、ワークライフバランスを推進するための休暇等を取得することができます。

出産・育児に関する休暇・制度（一例）

産前休暇	出産予定日の6週間前から女性職員が取得できます。
産後休暇	出産の日の翌日から8週間を経過する日までの期間に、女性職員が取得できます。
配偶者出産休暇	妻の出産時の付き添い等のために、男性職員が2日以内で取得できます。
育児参加のための休暇	妻の産前休暇期間から産後1年までの期間に、子を養育する男性職員が5日以内で取得できます。

保育時間	生後1年未満の子の授乳や託児所への送迎を行う場合に取得できます。
育児休業	子を養育するため、子が3歳に達する日まで一定期間休業することができます。
育児時間	小学校就学前の子を養育するため、1日につき2時間以内で勤務しないことが認められます。
子の看護等のための休暇	小学校3年生までの子の看護、入園式等の行事参加、感染症で学校閉鎖等に伴う子の世話を行う必要がある場合

7 採用までの流れ

書類選考合格者　　1次試験試験合格者

応募申込 → 書類選考 → 1次試験 → 2次試験 → 合格発表 → 採用

履歴書等を提出

小論文と面接（1日間）

実地試験（2日間）

試験実施後1週間以内に通知書を送付します。

秩父学園内のこどもが生活している寮で実習形式で実施します

過去の秩父学園での実習経験等により免除される場合があります

詳細はホームページで

https://www.rehab.go.jp/chichibu/kyuujin/

秩父学園　職員募集

8 先輩職員からのメッセージ

仕事もプライベートも充実！

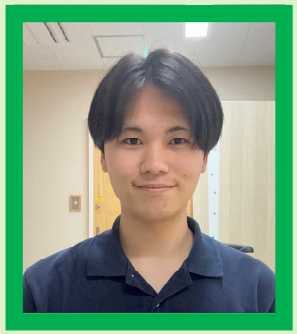
今年の4月に入職し、まだまだ慣れないこともありますが、先輩職員の方々、子どもたちの笑顔に支えられながら過ごしています。

楽しく学びながら成長していくことができる職場だと思っています。趣味に没頭する時間も確保できます！

一緒に働けると嬉しいです。

Iさん（児童指導員、令和7年採用）

大きなやりがいを感じられる職場です！



児童の笑顔であふれるこの職場は、たくさんの面白さ、奥深さが詰まっています。私は児童に寄り添い、共に成功体験を感じられる職員になりたいと思い、秩父学園に入職しました。

入職してからまだ日が浅いですが、たくさんの成功体験を目にし、また体験することができ、大きなやりがいを感じています。

児童の笑顔からたくさんのパワーをもらえて、児童とともに成長できるこの職場で皆さんとともに支援できる日を楽しみにしています。

Kさん（児童指導員、令和6年採用）

子どもと歩み寄れた時、やりがいを感じます

この仕事のやりがいは、子どもの成長を間近で支えられることです。
大変なこともありますが、チームで支え合いながら楽しく支援しています。

子どもの成長とともに自分自身も成長できる職場だと思います！

Sさん（児童指導員、令和5年採用）

「特別な毎日を、一緒に」
秩父学園では、こども達と本気で向き合う仲間を募集しています。

こども達の **“できた！”** があなたの喜びに。
秩父学園で**心を育てるしごと**をしませんか。

秩父学園での毎日が**未来のあなたを輝かせる。**
昨日よりワクワクした明日へ。